

落合農園の紹介

農地の上にソーラーパネルを設置し、発電と営農を分かち合う（シェアする）厚木初のソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）の農園です。農薬、化学肥料を使わない安心・安全な作物を栽培。ぜひお買い求めください。農園の見学も大歓迎！**定例作業日は、原則毎月第3日曜日午後1時からですが、作物の生育状況によって変わります。**農園主はだいたい毎日農園にいますので、いつでもお越し下さっても大丈夫です。どなたでもご参加できます。事前にお電話かメールをいただくとありがたいです。



マスコットキャラ「ソーラー君」

農園主 落合清春 080-5091-8844 メール koshun@live.jp

場所 厚木市飯山885-1 県道厚木清川線バス停「ゴルフ場入口」下車 厚木方面へ戻り徒歩1分右側

トピックス ●ジャガイモの収穫終わる

今年の収穫量は 11.95kg（この後掘り残しが多分出てきますが、とりあえず）。栽培面積（実測）は26.5㎡です。農業委員会への報告は10aに換算するので、450.9kgとなります。昨年に比べて約45%の収量でした。

原因はわかっています。今年は、種イモをカットしないで植えたため、芽かきが大変でした。芽がどんどん出てくるのに対応できず、結果的に小さい芽がたくさんできてしまいました。JAの営農指導員さんに見てもらったところ、小ぶりだが、品質は良い。とのことでした。来年は芽かきをしっかりやり、さらに多収穫をめざします。



●桑の枝を切りました

農園北側の伸びすぎた桑の枝を業者さんと私と息子で伐りました。ご覧のようにさっぱりしました。ソーラーパネルや防犯カメラに支障がなくなりましたが、後片付けが大変でした。南側の栗の枝も剪定する必要が出てきました。お手伝いして下さる方がいるとありがたいです。



●やはり落合農園の優等生！

サトイモが元気に育っています。先日落合農園に顔を出した農家の方が、「サトイモがいいでさだね」とほめてくれました。ソーラーシェアリングは適度な日陰を与えるとともに、水分の蒸発が防げるので、乾燥と強烈な日差しが苦手なサトイモにぴったりの設備です。気候危機対策としても、ソーラーシェアリングはもっと注目されていいのでは？

今年から初めての試みとして、農地の一番日陰の部分

に、ミョウガを栽培しています。まともな収穫は来年からになります。ミョウガは直射日光が当たるようなところでは育ちません。ソーラーシェアリングにふさわしい野菜を選んで栽培することを当面の目標にして、研究していきます。

